

平成26年度長野県植樹祭

「ふるさとの森づくり県民の集い」

が富士見町で開催されます！

【大会テーマ】「つなげよう 命の森を 未来まで」

阿部知事をはじめとする県内外の参加者と共に森林づくりを行いませんか？
自然豊かな「花とこころの里山」を未来につなげ、残していくために、大勢のみなさんのご参加をお願いします。

- 【開催日】平成26年6月7日(土)
【開催場所】富士見パノラマリゾート〈荒天会場・ふれあいセンターふじみ(記念式典のみ)〉
【スケジュール】
午前9時～ 受付開始
午前9時30分～ 歓迎アトラクション(富士見太鼓保存会・富士見町木遣保存会)
午前10時～ 式典
午前10時50分～ 森林整備活動・植樹(広葉樹苗5,900本など)
正午～ 昼食・富士見ウインドオーケストラによる演奏
・トン汁・わたあめ・ポップコーンなどの無料配布
【同時進行】午前9時30分～午後1時 森林整備活動等PR展示、郷土物産品の展示・販売
【その他】
・事前申し込みは不要ですので、当日会場で受付をしていただき、ご参加ください。
・植樹作業に適した服装でご参加ください。(長そで、長ズボン、長靴、雨具など)
・昼食は、各自ご用意ください。

●森林教室

昼食後、長野県緑の基金が主催する「森林教室」が同会場で行われます。参加には、事前の申し込みが必要です。森林教室の内容および申し込みについては、公益財団法人長野県緑の基金(☎026-232-0111)までお問い合わせください。

●すずらん祭り(5月31日～6月30日)

当日富士見パノラマリゾートでは、すずらん祭りが開催されています。ぜひ、ゴンドラを利用して、咲き誇るすずらんをご覧ください。

なお、植樹祭の森林整備活動に参加された方は、ゴンドラを往復1,000円(通常料金1,650円)でご利用できます。



【主催】長野県、中部森林管理局、富士見町、公益社団法人長野県緑の基金、諏訪森林づくり・林業振興会、諏訪森林組合

☎ 富士見町産業課 農林係 ☎62-9232

富士見町の自然は森林と共に繋がっていく

富士見町の郷土は70%が森林でおおわれています。森林には、次のような働きや、恵みがあり、富士見町の環境に大きく関わっています。

森林は、①四季折々の素晴らしい里山と自然景観を維持させます。

②雨水を地下にしみ込ませ、地下水を作り、飲料水や田畑への水の供給を安定させます。

③CO₂を吸収し、地球温暖化を抑制します。

④多様な生物の命の根源となります。

⑤木材を生産し、木造家屋・木工等に利用できます。

これらは、適切な状態で森林を維持していくことで効果が大きくなります。

●富士見町の森林の状況

富士見町の森林は、人工林が約4,000haで森林全体の54%を占めています。その約8割に相当する3,000haについて、植栽から45年～60年が経過しており、現在森林整備（間伐）が必要な時期にあります。人工林は、放置しておくとも木が混み合い、枯れ木となったり、下草が生えず土壌が貧弱になったりします。豪雨等で土砂災害の危険が増すとともに、水源が不安定になり、水枯れ、川の氾濫が起こりやすくなるため、森林整備（間伐）を行うことが重要です。



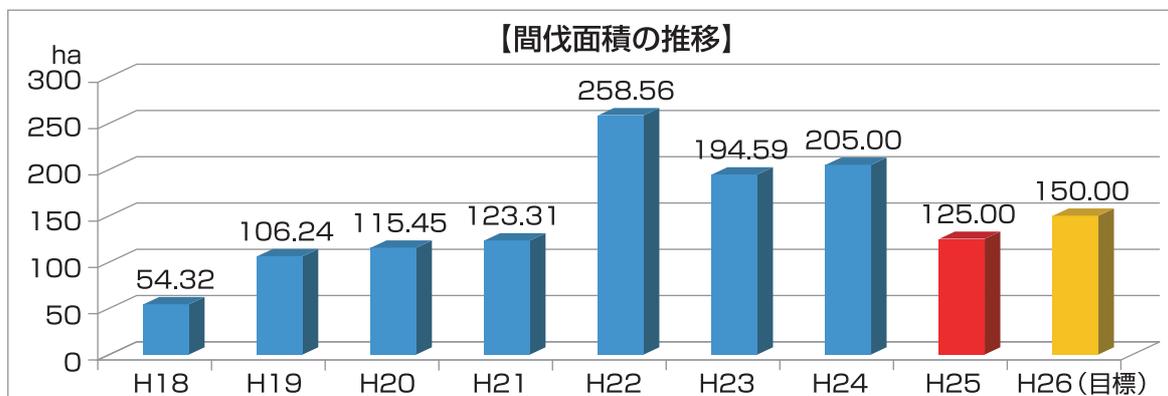
〈間伐前〉



〈間伐後〉

●森林整備状況

森林整備（間伐）が必要な時期にある3,000haの森林のうち、平成25年度までに約1,000haの森林整備（間伐）が完了しています。今後10～15年で2,000haの森林整備（間伐）を行う必要があります。



現在、森林整備が必要な森林は、民有林がほとんどで、所有者が細かく分かれています。森林整備には、森林所有者の同意が必要となりますので、皆様のご協力をお願いします。

今後も、積極的に森林整備を進めていきますので、要望箇所がありましたら産業課農林係までご相談ください。